

SDGs17のゴール“11.住み続けられるまちづくりを”目標達成に向けて
防犯機能付き電話機の普及促進活動への取り組み
和歌山県警主催
「特殊詐欺撲滅に向けた共同宣言式」に参列

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長 CEO：山田 昇、以下、ヤマダホールディングス*）は、和歌山県警察による特殊詐欺の被害防止に向けた取り組みに賛同し、防犯機能付き電話機を扱う家電販売会社として「特殊詐欺撲滅に向けた共同宣言式」に参列しました。*ヤマダホールディングスは、家電量販店「株式会社ヤマダデンキ」を中心としたヤマダグループの持ち株会社です。



▲（写真右より）和歌山県警察シンボลมスコット きしゅう君、株式会社エディオン 和歌山店店長 米田歩様、株式会社関西ケーズデンキ 営業推進部課長代理 堀日出夫様、和歌山県警察本部 生活安全部長 高砂浩之様、上新電機株式会社 営業戦略担当関西営業部東北エリア兼阪南・和歌山エリアマネジャー 稲庭薫様、ヤマダホールディングス 経営企画室兼サステナビリティ推進室 執行役員 室長 清村浩一、シャープ株式会社 スマート事業推進部商品企画 吉中恵美様

■ 特殊詐欺撲滅に向けた共同宣言式

近年、社会問題となっている特殊詐欺の多くは、自宅の固定電話への着信が発端となります。そのため、馴染みのない電話番号からの電話には対応しない等の対策が望ましいことから、ナンバーディスプレイや留守番電話機能付き電話機の普及等、固定電話の防犯機能強化が有効とされています。

防犯機能付き電話機の普及促進により詐欺被害を未然に防ぐ効果が見込まれることとあわせて、犯罪の抑止力にもなり得ることから、和歌山県警察から電話機を扱う家電販売会社への協力要請を受け、特殊詐欺撲滅に向けた共同宣言を行うこととなりました。



また、共同宣言式では、家電販売会社を代表してヤマダホールディングス 清村よりご挨拶をいたしました。

「私の身近なところでも、特にご高齢の方に詐欺と思われる電話が頻繁にかかってきています。幸いにもご家族が『登録していない番号には出ないように』『電話に出ても、留守番だから私はわからない、で切る』などの対応を行っているので被害に遭わないで済んでいます。私たちは電話機の販売を通じて、特殊詐欺防止の機能と効果をしっかりと説明すること、また、ご来店くださるお客様に対して警察の方々が催される特殊詐欺防止イベントへ積極的に協力して、お客様が日々安心して暮らせる街づくりに貢献します。」と力強く述べました。



■ 共同宣言式 概要

- ・日時 : 2022年10月17日 (月)
- ・会場 : 和歌山県警察本部 会議室
- ・主催 : 和歌山県警察
- ・参列者 : «家電販売会社» 株式会社エディオン 様
株式会社関西ケースデンキ 様
上新電機株式会社 様
株式会社ヤマダホールディングス
«関係団体» シャープ株式会社 様

同式に参列した各家電販売会社では、防犯機能付き電話機を取り扱う他、展示用テレビモニターをデジタルサイネージとして活用する等、特殊詐欺防止に向けた広報啓発活動を行っています。

共同宣言式では、多発する特殊詐欺撲滅に向けて、持てる力を発揮するとともに連携し、特殊詐欺被害を防止するための各種取り組みを積極的に実施していく旨を宣言しました。

以上

SDGs17 のゴール

“11.住み続けられるまちづくりを”

目標達成に向けて

【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課

TEL : 027-345-8947 / FAX : 027-345-8948 / E-mail : ymd_kouhou@yamada-denki.jp

上記記載の情報は、2022年10月14日現在の情報であり、今後予告なしに変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。